

令和8年度 事業計画書

1. 丘の上福祉会の事業、保育理念、保育方針

(1) 第二種社会福祉事業

① 保育所の経営

●もみのき保育園 定員 70 名

令和8年4月初日在籍 (58名)

0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
3 名	6 名	13 名	12 名	12 名	12 名

●認定こども園もみのき保育園井口園 定員 115 名+6 名

令和8年4月初日在籍 (99名)

0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
2 名	14 名	14 名	24 名	24 名	21 名

② 一時預かり・延長事業の経営

●もみのき保育園

●認定こども園もみのき井口園

各 一時預り 6名 延長 10名

③こども誰でも通園制度の経営

●もみのき保育園

●認定こども園もみのき井口園

各 6名

④ その他

絵本図書館「かたつむりの家」を運営。(木・金・土曜日。13時～15時)

(2) 法人理念 保育理念

企業理念「チームワークを大切にする」

保育理念

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもたちのより良い環境作りを常に考え、最善を目指します。 2. 子育てを通じ、地域及び社会に貢献します。 |
|---|

(3) 保育方針

- ・保育園という集団の中でも一人ひとりの気持ちを大切に受け止め、

自発的な活動を経験することで成長していけるようにする。

- ・多様なこどもたち（異年齢・国・家族等）が相手の気持ちを尊重し、自分の思いを伝えられるようにする。
- ・たくさんの絵本のある環境を楽しみ、自ら絵本を手に取り、想像力を膨らませることができるようにする。
- ・心身ともにバランスの取れた子どもを育てる。

2. 中期計画

(1) 事務作業等の ICT 化

(2) ノンコンタクトタイム（書類作成など子どもとコンタクトしない時間）の充実 ノンコンタクトタイム等を行える場所の確保

(3) 広島市中央卸売市場の建替え計画に向けての交渉及び計画づくり

(4) SDGS の取組強化

発注・在庫管理の一元化

(5) 地域貢献事業の充実・定着

3. 令和 8 年度の重点目標

(1) 事務作業などの ICT 化

もみのき保育園

- ドキュメンテーションのアプリ使用の充実
- ブログの充実
- 保護者アンケート・報告・評価改善をアプリ使用
- 彩アプリのバージョンアップ
- 園の写真撮影・販売の効率化（リコーとの契約）
- こども誰でも通園制度・一時預かりのシステム化

認定こども園もみのき井口園

- 彩アプリのバージョンアップ
- 園の写真撮影・販売の効率化（リコーとの契約）
- 各種アンケート（集計含む）のアプリ使用
- 各種書類のデータ保存
- 決算書のデータ保存
- その他

(2) 育成計画策定

新入社員・中堅社員・幹部社員等含めた総合的な研修計画策定

4. 保育環境整備のための施策

(1) 健康管理及び衛生対策の徹底

- ① 内科検診 2回／年
 歯科検診 1回／年
 薬剤師環境点検 2回／年（こども園のみ）
- ② 身体測定 毎月
- ③ 衛生管理マニュアルに基づいた対応及び状況に応じたマニュアルの見直し
- ④ 乳幼児用呼吸モニターの設置（1歳6ヶ月まで）
- (2) 危機管理計画及び共有の徹底
 - ※年間安全計画の見直し、保護者に公表、
 - ① 防災訓練 1回／月、エピペン、SIDS、水遊び、窒息、園児行方不明、園外、不審者 2回／年
 - ② 危機管理マニュアルに基づいた対応及び状況に応じたマニュアルの見直し
 - ③ 交通安全指導 すみれ組（5歳児） 1回／年
 - ④ 津波発生時における避難確保計画の必要に応じた見直し
 （更新後の計画を広島市危機管理室に報告）
 - ⑤ 児童虐待防止マニュアルの見直し
 - ⑥ 安全管理マニュアルの見直し（場面の切り替わり、登園児の受入、行方不明、熱中症、SIDS、園外保育、不審者、窒息、水遊び、個人情報の管理）
 - ⑦ 感染症マニュアルの見直し

(3) 行事計画

もみのき保育園（各年度のこどもたちの興味関心を参考にする。）

4月	入園・進級式（各クラス）個人懇談	(毎月実施) 身体測定 防災訓練 お誕生日会 (期日未定) 食育：出前授業 (小松菜を育てて食べよう) 青果商組合 魚のつかみどり (魚をとってたべてみよう) 魚商組合
5月	個人懇談	
6月	内科健診 卒園児との交流会	
7月	歯科健診	
8月	保育参加（幼児）	
9月	保育参加（乳児） 青果商組合コラボ食育	
10月	スポーツフェスティバル（幼児）	
11月	遠足、魚市コラボ食育	
12月	内科健診 交通安全教室 青果商組合コラボ食育	
1月	小学校交流会(井口明神小)	
2月	発表会（幼児） 保育参加（乳児）	
3月	お別れ遠足 新入園児説明会 卒園式	

4 月	進級式	(毎月実施) 身体測定 防災訓練 お誕生日会
5 月	参観日月間	
6 月	内科検診 個人面談	
7 月	歯科検診	
8 月	夏祭り	
9 月		
10 月	運動会（卸センター園 2 歳児合同） 交通安全教室	
11 月	遠足 幼保小連携交流会（井口小）	
12 月	内科検診	
1 月	幼保小連携交流会（井口小）	
2 月	発表会（幼児）保育参加（乳児）	
3 月	参観日月間 お別れ遠足 卒園式 保護者懇談会 新入園児説明会	

(4) 職員の保育能力向上に資する施策

- ① キャリアアップ研修
- ② 園内研修（職員による語り合いを中心）
限定社員向け研修
- ③ 外部研修（公開保育・外部講師による研修）
比治山大学中村淳教授による研修の導入
ストレスチェック導入

5. 経営組織体制の強化及び保護者との連携強化に資する施策

(1) 職員の働く環境の改善対策

- ① 職員全員対象の健康診断実施
- ② インフルエンザ予防接種料負担 1 回／年
- ③ 有給休暇の取得率アップ（10 日以上の対象者には、5 日間、職員の意見を聴取、尊重した上であらかじめ時季を指定し取得してもらうことで取得率を上げる。）
- ④ ベースアップ補助（人勧分）及び処遇改善による手当及び一時金の充実
- ⑤ 手当の新設 処遇改善（区分 2）12,000 円
- ⑥ 福利厚生の実施（ソウェルクラブおよび広島県社会福祉協議会互助会の全社員入会）

(2) 緊急対応力の定着

- ① 緊急時の彩アプリの有効活用と未登録者への働きかけ
- ② 緊急避難による連絡網の整備と引き渡し訓練の実施。（1 回／年）
（災害伝言ダイヤルの訓練実施 毎月 1 日・15 日はお試し日）

③ AED を使用した 1 回以上／年の訓練の実施。

(3) ホームページの積極的活用

ブログや最新情報をわかりやすくし、随時更新する。

退職職員コメント部分を更新する。

求人ページの効果を上げる。

ポップアップ機能を追加

(4) 保育園管理業務効率化システムの活用

出欠確認や保護者への個別連絡、身長・体重の成長曲線グラフ、請求明細の報告等などに活用している。

グーグルフォームを利用した保護者アンケート及び集計の他バージョンアップされた彩アプリの機能を活用する。

(5) もみのき保育園、認定こども園もみのき井口園、連携園との協力強化

① 合同研修

② 人員が足りなくなった場合の連携

6. 地域及び社会への貢献

① 近隣清掃（月 1 回）

② 老健施設訪問

③ 地域を巻きこんでの行事（ハロウィン・青果商組合青年部による食育）

④ 絵本図書館の地域開放（閲覧・貸出）

⑤ 近隣児童発達支援施設等との連携

以上